

# 愛鳥週間ポスター長官賞

蘇南高校3年生の古野瑞歩さん(18)が木曾町福島で描いたポスターが、日本鳥類保護連盟主催の「平成29年度愛鳥週間ポスター原画コンクール」の高校の部で、最高賞に次ぐ「林野庁長官賞」に輝いた。小中学校、高校の3部門に全国から6万3712点の応募があり、県内の入賞は古野さん1人だった。蘇南高校でこのほど、賞状授与式があり、県木曾地方事務所林務課の松原秀幸課長が賞状と記念の盾を渡した。(細野はるか)



「林野庁長官賞」を受けた古野さんとポスター

## 蘇南高3年・古野瑞歩さん

## コマドリ描き保護訴え

ポスターは夏休みの美術の課題として描いた作品で、森の中にいるコマドリをイメージした。昨年8月に、姉から誕生日プレゼントに贈られた鳥の図鑑を参考にしたという。赤や黄、茶色のアクリル絵の具で毛並みを丁寧に表現した。古野さんは「夏休みに頑張って描いた。こんなに素敵な賞をいただけると思わず、うれしい」と喜んだ。

県内からは小中学校、高校98校から511点の応募があった。各地方事務所が県コンクールに推薦した計99点中で、上位入賞した9点を全国コンクールに出品した。古野さんのポスターの原画は、近く県木曾合同庁舎ロビーに展示される。